

「感染症を合併した患者における微生物の解析」

『HIV 感染者の罹患する HIV 及び微生物に関する研究（承認番号 28-38-1211）』

（研究代表者 四柳 宏 教授）、又は、

『HIV 感染症に関する臨床ゲノム情報に関する研究（承認番号 28-55-0330）』

（研究代表者 四柳 宏 教授）

にご協力いただいている患者様へ

2023 年 5 月

平素より私ども感染症分野・感染免疫内科の研究について、格別のご理解をいただき厚く御礼申し上げます。

皆様の多大なるご理解のもと、私どもは感染症の研究を行っております。感染症研究をさらに発展させるため、標記の研究を進めることにいたしました。

この研究では、以前より感染症分野・感染免疫内科にて施行しております『HIV 感染者の罹患する HIV 及び微生物に関する研究（承認番号 28-38-1211）』（研究代表者 四柳 宏 教授）及び『HIV 感染症に関する臨床ゲノム情報に関する研究（承認番号 28-55-0330）』（研究代表者 四柳 宏 教授）にご提供いただいた試料及び診療情報も使わせていただきたいと考えております。

【研究の目的と方法】

私どもは、様々な感染症の病態についてより正確に理解し、その予防やより良い治療法を開発することを目指しています。

人間に感染する病原微生物は多種多様であり、多くの感染症においてその診断や治療方法は確立されていますが、時に、その診断に苦慮することや、標準的な治療法が奏功しないことがあります。その主たる原因として、微生物のゲノム遺伝子の変異がわかっています。本研究では、患者様から採取した保存血液を用いて、微生物のゲノム遺伝子あるいはタンパク質を抽出し、その遺伝子配列や発現量の解析を行います。また必要に応じて、痰や尿、糞便をいただくこともあります。今回の研究は、病原微生物の新たな遺伝子変異、またそれによる病原性の変化の発見につながる可能性を秘めています。

【対象となる患者様にご協力いただきたいこと】

上記『HIV 感染者の罹患する HIV 及び微生物に関する研究（承認番号 28-38-1211）』及び『HIV 感染症に関する臨床ゲノム情報に関する研究（承認番号承認番号 28-55-0330）』にご提供いただきました患者様（既に亡くなられた方々も含みます）の試料及び診療情報を本研究にも利用させていただきたいと思っております。

【個人情報の保護】

試料及び診療情報は、上記の研究のもとで付された符号により引き続き厳重に管理し、研究に用いま

す。試料及び診療情報は、北海道大学や国立感染症研究所へ提供し、解析を行うこともありますが、その場合も特定の個人の識別情報と照合できる資料（対応表）は、当院の個人情報保護管理者が厳重に管理します。

【研究参加による利益・不利益】

利益・・・本研究にご協力いただくことで、患者様に直接的に利益となるようなことはありませんが、感染症研究の進展につながることを期待できます。

不利益・・・保存されている試料及び診療情報のみを用いるためご負担をおかけすることはありません。

【研究協力の辞退について】

本研究に試料及び診療情報が使用されることを辞退されたい場合には、下記[問い合わせ窓口]までご連絡ください。辞退の連絡を受けた場合、患者様の試料及び診療情報を本研究の対象から取り除きます。辞退のお申し出により、不利益が患者様に生じることはありませんのでご安心ください。但し、辞退のご連絡を受けた時に、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合は結果を廃棄できない場合がありますことをご了承ください。

【研究成果の公表について】

研究成果が学術目的のために論文や学会で公表されることがありますが、その場合も、患者様の個人情報は厳重に守られますので、第三者に患者様の個人情報が明らかになることはありません。

本研究は、本研究所の倫理審査委員会の承認を得ていることを申し添えます。

本研究についてのご質問、あるいは、本研究への試料及び診療情報の使用について辞退されたい場合などは、下記の窓口までお問い合わせ下さい。また、本研究について詳しくお知りになりたい場合には、研究計画書等の資料をご覧いただけますので（但し、他の対象者等の個人情報や知的財産の保護等に支障がない範囲内で）、下記の窓口までご連絡ください。

何とぞよろしくお願ひ申し上げます。

問い合わせ窓口：

東京大学医科学研究所 先端医療研究センター感染症分野

古賀 道子

〒108-8639 東京都港区白金台 4-6-1

電話： 03-5449-5338, Fax： 03-5449-5427